

製品名: RF1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81632**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	49kDa

抗原情報

遺伝子名	RF1
別名	ERF; ETF1; ERF1; TB3-1; D5S1995; SUP45L1
遺伝子 ID	2107.0
SwissProt ID	P62495
免疫原	大腸菌で発現したヒト RF1 (AA: 288-437) の精製された組み換え断片。

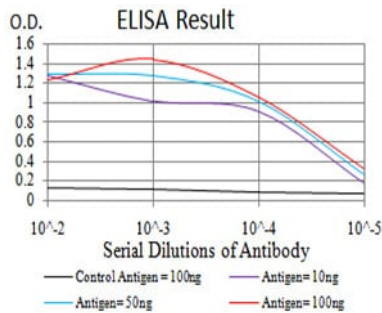
背景

この遺伝子はクラス 1 ポリペプチド鎖遊離因子をコードしています。コードされているタンパク質は、終結コドン UAA、UAG、および UGA からの mRNA 翻訳終結を指示する上で重要な役割を果たします。このタンパク質は、ナンセンス変異誘発 mRNA 分解

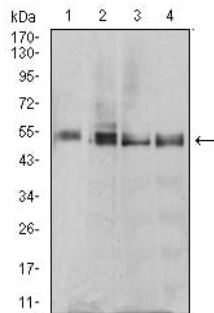
(NMD) 機構を介して、未熟に終結した mRNA の分解を促進する SURF 複合体の構成要素です。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。この遺伝子の擬似遺伝子は、6 番染色体、7 番染色体、および X 染色体上に存在します。

研究分野

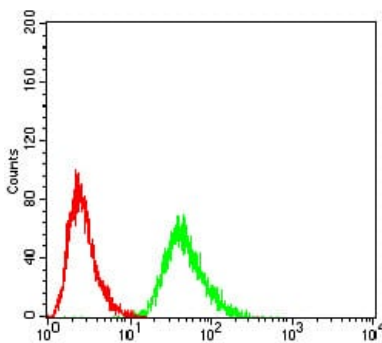
画像データ



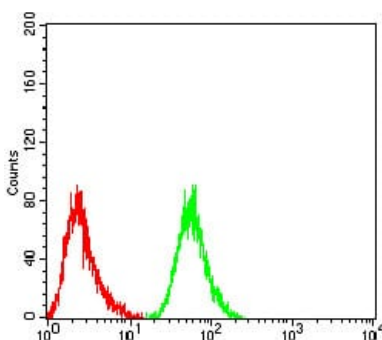
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



MCF-7 (1) 、T47D (2) 、MOLT4 (3) 、および Raji (4) 細胞溶解物に対するマウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



RF1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



RF1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。

